

各 位

2023 年 6 月 23 日
SBI VC トレード株式会社

レコチョク、音楽 NFT の二次流通取引で「SBI Web3 ウォレット」採用
音楽コンテンツ分野でも、NFT の活用を後押し
～音楽コンテンツのスムーズな著作権保護処理を推進～



SBI VC トレード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：近藤 智彦、以下「当社」）は、株式会社レコチョク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：板橋徹、以下「レコチョク」）が自社基盤を使って発行・販売する NFT の二次販売先である「murket Second Market」の取引サービスにおいて、当社の提供する「SBI Web3 ウォレット」が採用されたことをお知らせいたします。

記

レコチョクが運営する「murket」は、レコード会社をはじめとした音楽コンテンツホルダーによるオンラインストアの開設、デジタルコンテンツの販売を支援するワンストップ EC ソリューションです。2022 年 1 月より自社の基盤を使用した NFT の販売機能をリリースし、これまで 200 種類の NFT の販売をサポートしています。本日より音楽アルバムを聴く権利がついた NFT（NFT アルバム）を日本国内限定で取り扱い可能にしています。

また、レコチョクと SBINFT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高 長徳、以下「SBINFT」）の連携により、NFT マーケットプレイス「SBINFT Market」サービスサイト内に、「murket」の EC サイト上で購入した NFT の二次販売プラットフォームである「murket Second Market」が開設されております。

この「murket Second Market」において「SBI Web3 ウォレット」が採用されたことにより、自動で暗号資産を日本円に変換することが可能となるため、ユーザーが暗号資産を保有することなく、法定通貨での NFT

取引が可能になります。また、企業におけるウォレット管理や暗号資産取引の煩雑さも軽減にもつながるものと考えております。

6月23日よりレコチョクでは音楽を聴く権利がついた NFT（以下、音楽 NFT）の二次流通を日本国内限定で可能にします。今後「murket」で販売した音楽 NFT の二次流通先を「murket Second Market」など国内に限定することにより、円滑な著作権処理を目指しています。今回の三社の連携により、アーティストは NFT の形で音楽を販売することで作品をファンに届けられるだけでなく、NFT の二次流通を通してロイヤリティを受け取ることができ、NFT 市場における音楽 NFT の健全な取り扱いを行うことが可能となりました。著作権管理団体への報告処理がスムーズに行われることにより、ユーザーも権利者の著作権侵害を懸念することなく、安心して NFT の売買を行うことができます。

当社及び SBINFT は SBI グループが掲げる「顧客中心主義」のもと一般の方が NFT を安心して利用できる環境を創出し、デジタルスペース時代の先駆者として Web3 ビジネスを推進すべく、また、レコチョクは、権利者の利益を守り音楽業界及び NFT 市場の健全な発展に寄与すべく、互いに協力して事業を推進してまいります。

以上

■株式会社レコチョクについて

株式会社レコチョクは、音楽市場の最大活性化をミッションにマルチデバイスに向けて楽曲ダウンロード、定額制ストリーミングサービスなどの音楽・映像配信、協業による音楽配信サービスなど、音楽を中心としたさまざまなサービスを提供しています。現在は、オンラインストアを開設できるワンストップ EC ソリューション『murket』を立ち上げ、NFT の発行から販売も支援しています。

コーポレートサイト URL : <https://recochoku.jp/corporate/>

■SBINFT 株式会社について

SBINFT は、パブリックチェーンによる NFT マーケットプレイス「SBINFT Market」を運営しています。自律分散型エコシステムの構築を掲げ、NFT マーケットプレイスを中心とするビジネスモデルに留まらず、Web3 を牽引するような新時代のビジネス創出を目指しています。

コーポレートサイト URL : <https://sbinft.co.jp/>

■SBI VC トレード株式会社について

SBI VC トレードは、「暗号資産も SBI」のスローガンのもと、国内最大級のインターネット総合金融グループである SBI グループの総合力を生かし、暗号資産取引におけるフルラインナップサービスを提供しております。暗号資産交換業者及び第一種金融商品取引業者として高いセキュリティ体制のもと、暗号資産の売買にとどまらない暗号資産運用サービスや法人向けサービスの展開、さらに Web3/NFT 分野の拡大に寄与する SBI Web3 ウォレットのリリースなど、「顧客中心主義」に基づく革新的なサービス・ビジネスを創出してまいります。

コーポレートサイト : <https://www.sbivc.co.jp/>

■murket について

『murket』は、レコチョクの 20 年以上にわたるレコード会社とのリレーションや多種多様な音楽配信サービスを展開してきた実績を活かし、音楽業界やコンテンツホルダーに向けて、オンラインストアの開設、デ

デジタルコンテンツを販売することができるワンストップ EC ソリューションです。販売コンテンツ登録、販売、顧客のデータ分析、CRM 機能、権利処理、販促までストア運営に必要なソリューションを提供し、これまでに 29 の直販ストアの開設を支援してまいりました。

また、音源＋画像、映像＋楽譜といった異なるデジタルコンテンツの組み合わせ販売やストア限定で付加価値の高いコンテンツを配信いただけるほか、CD/DVD/Blu-ray、グッズ、チケット、NFT の販売も可能です。

なお、レコチョクの NFT は、ウォレットの作成や暗号資産の購入は不要で、法定通貨での決済が可能です。

オフィシャルサイト URL: <https://recochoku.jp/corporate/market/>

レコチョク web3 プロジェクト URL: <https://recochoku-web3.studio.site/>

■SBINFT Market について

『SBINFT Market』は、公認されたコンテンツホルダーや NFT 販売事業者、個人活動するクリプトアーティストが制作した NFT の販売（一次販売）及び、利用者同士が保持している NFT を売買（二次販売）できる NFT 売買プラットフォームサービスです。SBINFT 株式会社が運営しています。

オフィシャルサイト URL: <https://sbinft.market/>

■SBI Web3 ウォレットについて



「SBI Web3 ウォレット」はパブリックチェーン上での NFT 事業展開において、事業者及びユーザー共に直接的に暗号資産を持たなくとも、オンチェーンで NFT を売買することができるサービスです。自動円転機能、自動暗号資産調達機能によりまるで日本円だけで取引しているような使いやすさと管理のしやすさで、事業者やユーザーの皆様の暗号資産ウォレットの作成・管理や暗号資産などのハードルを下げ、NFT 取引の裾野を広げてまいります。

（SBI VC トレード株式会社）

＜暗号資産を利用する際の注意点＞

暗号資産は、日本円、ドルなどの「法定通貨」とは異なり、国等によりその価値が保証されているものではありません。

暗号資産は、価格変動により損失が生じる可能性があります。

暗号資産は、移転記録の仕組みの破綻によりその価値が失われる可能性があります。

当社が倒産した場合には、預託された金銭及び暗号資産を返還することができない可能性があります。

当社の取り扱う暗号資産のお取引にあたっては、その他にも注意を要する点があります。お取引を始めるに際しては、「取引約款」、「契約締結前交付書面」等をよくお読みのうえ、取引内容や仕組み、リスク等を十分にご理解いただきご自身の判断にてお取引くださるようお願いいたします。

秘密鍵を失った場合、保有する暗号資産を利用することができず、その価値を失う可能性があります。

暗号資産は支払いを受ける者の同意がある場合に限り、代価の支払いのために使用することができます。

商号等:	SBI VC トレード株式会社（第一種金融商品取引業者、暗号資産交換業者）
第一種金融商品取引業:	関東財務局長（金商）第 3247 号
暗号資産交換業:	関東財務局長 第 00011 号
加入協会:	一般社団法人 日本暗号資産取引業協会（会員番号 1011）

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

SBI VC トレード株式会社 経営企画部 03-6229-1166